

果物を食べて口がイガイガする患者さんにはスギ、ヒノキに加え

# ハンノキ特異的IgEも測定しましょう



## HPP鼻炎13 コード:11559

ヤケヒョウヒダニ	イヌ皮膚
スギ	ネコ皮膚
ヒノキ	ガ
カモガヤ	ユスリカ(成虫)
ブタクサ	ゴキブリ
ヨモギ	カビ(マルチ)

**ハンノキ(属)**

●マルチアレルゲンの構成

カビ	ベニシリウム、クラドスポリウム、アスペルギルス、カンジダ、アルテルナリア、ヘルミントスポリウム
----	---

## HPP鼻炎16 コード:11806

ハウスダスト1	ヨモギ
ヤケヒョウヒダニ	<b>ハンノキ(属)</b>
スギ	ユスリカ(成虫)
ヒノキ	ブタクサ
カモガヤ	ゴキブリ
ガ	カンジダ
ネコ皮膚	アルテルナリア
イヌ皮膚	オオアワガエリ

## アレルギー性鼻炎・気管支喘息の主な原因アレルゲン

### 昆虫

#### 屋内に発生

#### ゴキブリ

昼間は暗くて狭い所に潜み、夜間に活動する。気温が25度以上となると活動が活発になる。



#### 蟻(ガ)

幼虫：光を嫌い暗い場所で活動。  
成虫：夜行性で室内を飛ぶ。

アレルギーの原因 成虫の鱗粉(UA-SA)、幼虫のフン

#### メイガ(食品害虫)

穀類、乾燥果実、お菓子やペットフード等、食品を害する食品害虫。



提供：武蔵 食品

#### イガ(衣類害虫)

ウールなどの動物性繊維を使用した衣類や布団に発生する衣類害虫。



提供：東海日報社

#### 屋外に発生

#### ユスリカ

蚊に似ているが吸血せず、光(灯り)に誘引される。



アレルギーの原因

死骸(粉塵)となって舞い上がり、吸引

#### 蟻(ガ)

樹木などの植物に発生し、光(灯り)に誘引される。

アレルギーの原因 成虫の鱗粉(UA-SA)

### カビ

#### クラドスポリウム(クロカビ)

空中では、屋内外で最も多く検出されます。ぜんそくなど呼吸器症状を引き起こす原因となります。



©NPO法人カビ相談センター

#### アルテルナリア(ススカビ)

屋内の材木、空中や土壌などの湿性環境に多く発生します。アレルギー性鼻炎やぜんそく症状を引き起こす原因となります。



©NPO法人カビ相談センター

#### ベニシリウム(アオカビ)

比較的乾燥したところに存在し、特に屋内空中で検出されます。ぜんそくなど呼吸器症状を引き起こす原因となります。



©NPO法人カビ相談センター

#### アスペルギルス(コウジカビ)

ハウスダスト、食品(穀類など)、繊維、紙、木材、皮革など比較的乾燥したところに存在します。ぜんそくなど呼吸器症状を引き起こす原因となります。



©NPO法人カビ相談センター



# ハンノキ感作の指導ポイント



## この時期に注意【花粉カレンダー】

目	科	属	種	飛散時期						
				1月	2月	3月	4月	5月	6月	
マツ目	ヒノキ科	スギ属	スギ							
		ヒノキ属	ヒノキ							
ブナ目	カバノキ科	ハンノキ属	ハンノキ							
			ヤシャブシ							
		カバノキ属	シラカンバ							
		ハシバミ属	ハシバミ(ヘーゼル)							
	ブナ科	クマシテ属	クマシテ							
		ブナ属	ブナ							
		コナラ属	コナラ							
	どんぐりの木	クヌギ								
	シイ属	スダジイ								

種および時期は地域によって異なります



## こんな木に注意 ブナ目の樹木は身近な場所でみられ花粉症の原因となります。

**カバノキ科**

**ハンノキ**  
(緑の木)

**シラカンバ**  
(白樺)

**ヤシャブシ**

**ブナ科**

**フナ**

**どんぐりの木**

秋にどんぐりの実を付ける樹木です。

**コナラ**



## OASの指導ポイント



## こんな食物に注意 (アレルギー・免疫17(6)1031-1038,2010)

ハンノキ、シラカンバなど(カバノキ科花粉)との関連性が報告されている主な食物



## OASの主な症状 (鼻アレルギー診療ガイドライン2005)

「食物摂取後15分以内」に局所または全身症状を認めます。

### OASとは?

OAS(口腔アレルギー症候群)は、ある特定の食物を食べることにより口・唇・喉などの口腔粘膜やその周辺組織にイガイガ感などのアレルギー症状を起こすことを総称していいます。OASの多くは花粉症に合併します。原因は花粉症の原因物質と似た物質が果物等の食物に含まれているからと言われています。

### 全身

- じんましん等の皮膚症状
- 気管支喘息症状
- アナフィラキシーショック



### 局所

- 、唇、喉などの口腔粘膜に
- 痒感(かゆみ)
- ビリビリ・イガイガ感
- 浮腫性腫脹(はれ)

- ① OASは、花粉症が悪化する時期に発症・悪化するため原因花粉の回避対策も重要です。
- ① 原因となる食物は、加熱・加工したものを摂取もしくは避けるように指導しましょう。

## 具体的な指導が患者さんのQOL向上に繋がります

監修:山梨大学大学院医学工学総合研究部 耳鼻咽喉科・頭頸部外科学 教授 増山 敬祐 先生

指導のポイントは [アレルギー情報室](#) [検索](#) よりダウンロードできます。

ファディア株式会社